

奄美大島でソテツを加害するソテツシロカイガラムシ (*Aulacaspis yasumatsui*)

1 ソテツシロカイガラムシ(以下、本種)による被害の特徴と見るべきポイント

**葉裏**

裏面から寄生。多発すると表面にも寄生し、白い粉が降りかかったように見える。

**雌成虫**

介殻はほぼ円形で白色、径は約2mm。殻で覆われているため移動できない。【写真:大島支庁提供】

**葉柄部**

葉の裏表に寄生していなくても、葉柄部に寄生していることがあるため注意！！

**新芽**

激害になると新芽にも寄生。

● 被害の進度

**微 害**

葉表面は寄生が少なく、緑色。

**中 害**

葉表面への寄生が多くなり白っぽく見える。カイガラムシが付着していた葉の中軸付近から変色。

**激 害**

葉の一部が枯死して褐色になる。

**枯 損**

葉全てが枯死して褐色になる。株全体が枯死していなければ、翌年度に展葉がみられることも。

2 本種による枯れではない枯れ



旧葉の枯れ

健全なソテツでは、下部の葉が枯れて垂れることがある。これは、ソテツが旧葉を自ら枯らす生理現象によるもの。



塩害による枯れ

ソテツは耐潮性のある植物であるが、海岸線沿いなど風が強く、よく塩が葉に付着する場所では塩害によって葉が枯れてしまうことがある。小葉の先から変色している場合が多い。

3 本種と異なるカイガラムシによる被害



ナガオコナカイガラムシ

葉に白い綿が付いたように見える。雌成虫は体長約5mm、白色で殻を持たず移動できる。



ハンエンカタカイガラムシ

葉に褐色のイボが付いたように見える。雌成虫は体長約3mmで黄～茶褐色、殻で覆われているため移動できない。



〇〇〇におけるソテツシロカイガラムシ被害確認

1 経緯

- ・ 〇月〇日時午後〇時頃、住民（〇〇町〇〇）が娘を学校に送っている途中で被害を発見したため、町〇〇課に来庁・報告
- ・ これを受け、〇月〇日午後〇時〇分頃、同課職員が現地を確認し、ソテツシロカイガラムシ被害であると思われる状況を確認
- ・ 〇月〇日午後〇時頃、県大島支庁林務水産課に報告

2 被害の概要

（1）場所

〇地区（〇〇町〇〇集落，〇集落） ※別添図面参照

（2）本数等

〇本

（3）被害状況

別添写真参照のとおり

3 対応

- ・ 被害木を伐倒した上でブルーシートで伏せ込む予定（所有者の同意取得済み）
- ・ 現在、作業体制や伏せ込み場所の確保等について役場内で検討中（〇月〇日の週，〇で作業実施予定）
- ・ 対応方針が決定した時点で大島支庁に報告し，処置後も同様に報告する予定



ソテツシロカイガラムシ (*Aulacaspis yasumatsui*)は奄美大島でソテツに被害を与えている外来種です

春からの繰り返し薬剤散布が大切です

●春の新芽時期から薬剤を繰り返し散布してください

●新芽や柔らかい新葉にも散布できます



Q. いつ散布したらいい？

⇒カイガラムシの防除は幼虫期が最も効果的
奄美大島では4月の新芽に多数の幼虫！
6月、7月にも幼虫発生ピーク



Q. 散布の効果はあるの？

⇒マツグリーン液剤2の2週間おき3回散布で繁殖抑制を確認

Q. 新芽に散布しても大丈夫？

⇒マツグリーン液剤2 新芽・新葉に薬害なし

マツグリーン液剤2を用いた防除スケジュール



○農薬はラベルの記載内容を遵守し使用してください

○実などを食用とする場合には、薬剤の散布はできません

主な登録薬剤

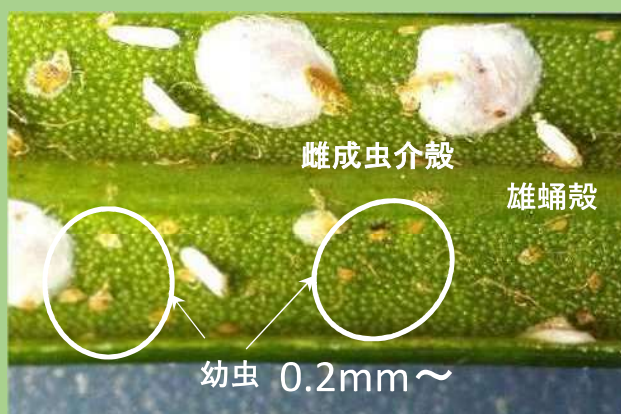
- ・マツグリーン液剤2
- ・アプロードフロアブル(対象:幼虫)
- ・マシン油乳剤
ラビサンスプレー (夏期)
クミアイアタックオイル



ここに注目！防除のポイント

新芽や柔らかい新葉

- ・新芽や柔らかい新葉に幼虫が群がります
- ・ふ化後間もない幼虫は0.2mm～と小さく黄色～オレンジ色！
- ・白い介殻や蛹殻がなくても、幼虫が潜んでいます
- ・ふ化後間もない幼虫は、介殻を持たず、動き回ります



葉の付け根や葉裏

- ・カイガラムシの密度が低いときは葉の付け根や葉裏にいます
- ・葉表にカイガラムシがいなくても葉の付け根や葉裏に注意！



幹の表面や綿状部分

- ・幹の凹凸の隙間や綿状部分にも潜んでいます
- ・綿状部分は、表面に散布しただけではカイガラムシに届きません
- ・ノズルの先を綿状部分に接するように近づけ、綿状部分に染みこませます



- 繰り返し散布・被害葉の切除は必須です
- カイガラムシの付着を放っておけば、一気に増殖し葉枯れが急速に進行します
- 薬剤散布しカイガラムシの密度を下げ、葉枯れの進行を遅らせることが重要です



相手は世界的なソテツの害虫（通称:CAS）！根気強い対策が必要です